

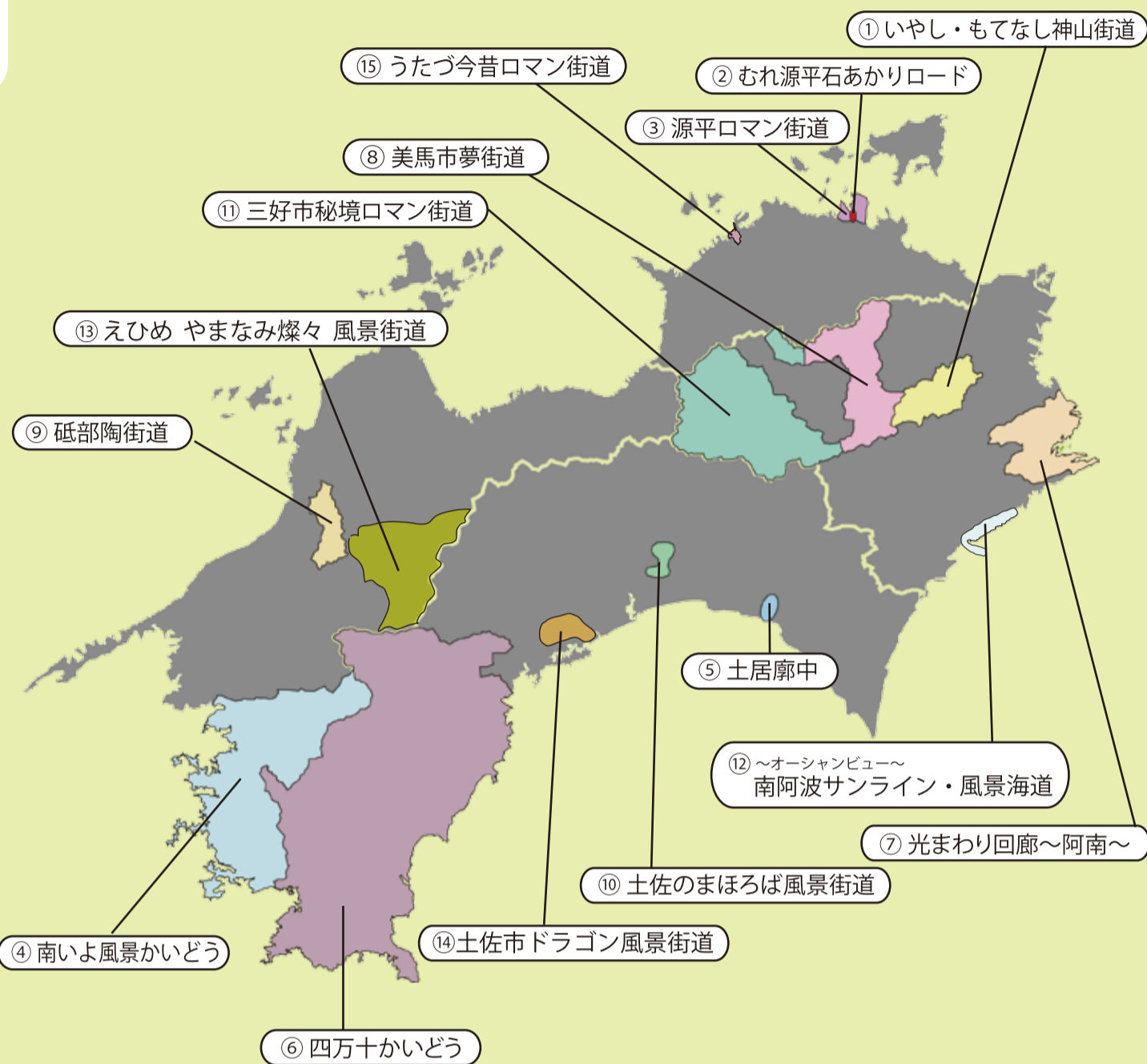
道は、さまざまな人や物、文化が交流する舞台です。そして道沿いの地域にはその地域ならではの自然、歴史、文化が息づいており、暮らしがあります。

風景街道は、道と沿道、その周辺を舞台として、地域住民の皆様・NPO法人・行政など多様な主体が協力しあい、地域ならではの自然、歴史、文化等の資源を活かして、美しい景観の形成、地域の活性化、観光の振興を図る取り組みです。その結果、かけがえない日本の原風景や国土文化が維持、再興されることを目指します。



四国の風景街道に是非お越しください。

平成19年度に風景街道の登録が始まり、全国各地で様々な取組が行われています。四国では平成27年3月までに15ルートが登録されています。15ルートのそれぞれが個性を活かし、魅力あふれるルートとなっていますので、是非お越しください。



土佐のまほろば、悠久の時の流れにふれる道

「土佐のまほろば風景街道」は、南国市住民と行政が活動主体（風景街道パートナーシップ）となって、「土佐のまほろば風景街道推進協議会」を組織し、平成20年11月、日本風景街道に登録されました。約1300年前の律令時代、南国市は国府が置かれ、土佐の政治経済の中心地「土佐のまほろば」と呼ばれて栄えていました。この「まほろば」という言葉は、万葉集や古事記に出てくる「間間を山々で囲まれた、奥り豊かな土地で美しく住み良いところ」という意味です。「土佐のまほろば風景街道」では、悠久の時の流れを今に伝える歴史の町・南国市を更に「魅力ある地域」として活性化・発展させることを目指し、風景の特徴ごとに7つのエリアを展開し、様々な道づくり・風景づくりに取り組んでいます。その範囲は、国道32号、県道45号線（南国インター線）を中心とした国分川周辺と南国市北部地区におよびます。

脈々とつながれていく歴史 ～悠久の時の流れ～

旧石器時代から縄文・弥生時代にかけての古墳・遺跡が数多くある「群がる古墳 探索のエリア」、奈良・平安時代に土佐の政治経済の中心地として栄華をきわめた「紀貫之の雅のエリア」、戦国時代では長宗我部氏の土佐統一・四国制覇の拠点となった「長宗我部氏 雄飛のエリア」、そして坂本龍馬先登の地「坂本龍馬ゆかりのエリア」など深い歴史を物語る見どころがたくさんあります。

歴史をはぐくむ豊かな自然 ～まほろばの大地～

いつの時代も人の営みに欠かせないのは豊かな自然。歴史をはぐくんだ豊かな自然が今も残ります。清らかな水を湛える額石川に舞うホタルが見どころの「ホタルの里 幻想のエリア」、多くの歴史遺産が点在する文化の地として親しまれる「国分川 水辺のエリア」、豊かに大地に実る果樹産品を楽しむ「憩いと癒しレジャーのエリア」など自然のめぐみをご堪能ください。

取組

「土佐のまほろば風景街道」では、へんろ道や自然を楽しむようなウォーキングイベントなど年間を通じたイベントの開催や、国分川周辺を中心とした桜並木等の植栽の取り組みを通じた「道づくり・風景づくり」を行っています。



- A 「ウォーキングコース整備」実施（国分川河畔）
- B 「ウォーキング大会」開催（西島園芸田地）
- C 「アドバイザー講演」開催（南国市役所）
- D 「清掃活動」実施（比江廣寺塔跡）

活動主体・・・土佐のまほろば風景街道推進協議会  
活動の範囲・・・南国市内  
中心となる道路・国道32号・県道南国インター線  
登録年月・・・平成20年11月

見どころ案内

悠久の時の流れ

群がる古墳 探索のエリア

旧石器時代から縄文・弥生時代にかけての古墳・遺跡が数多く点在しています。高知平野を望む急峻な山々に古代人の生活や、豪族の繁栄を垣間みることができます。

1 小蓮古墳 [MAP:C-6]

土佐三大古墳の一つ。円墳で南北28m、東西22m、盛土は7mあります。横穴式石室で、明治時代から開削していたので副葬品は殆ど盗掘にあいましたが、昭和46年の調査では多くの出土品がありました。この出土品から6世紀後半の構築で、被葬者は強力な支配力を持った首長格の人と考えられています。 [連絡先]088-880-6569（南国市生涯学習課）



2 奥谷南遺跡 [MAP:B-6]

奥谷南の3つの尾根と2つの谷にまたがる3万㎡の遺跡。旧石器時代から縄文草創期の岩陰遺跡を中心に近世まで続く複合遺跡です。岩は高さ8mで岩陰をつくり、そこから2万年前の石器などが出土しました。南四国では、旧石器時代から縄文時代にかけては空白の時代でしたが、この空白を埋める意義深い遺跡となりました。 [連絡先]088-880-6569（南国市生涯学習課）



3 長畠古墳公園 [MAP:B-5]

長畠古墳群は標高62mの長畠の尾根上にあり、頂部に土坑群、尾根の東側に2・3号墳、西側に4号墳が検出されました。2号墳は4世紀後半の古墳で、土佐中央部での前期古墳の存在を裏付けました。今では高知自動車道整備によりその姿は見られませんが、長畠古墳公園では古墳の再現によりその姿を伝えていきます。公園一帯に植えられた吉野つつしは、3月中旬にきれいな花を咲かせます。 [連絡先]088-880-6569（南国市生涯学習課）



紀貫之の雅のエリア

国分川に沿って開けた比江の田園地帯。奈良・平安時代、土佐の国庁（国衙（こくが））が置かれ、紀貫之が国司として赴任し国府として栄えました。

4 比江山城跡・比江山神社 [MAP:F-5]

比江山には史跡が多く、その一つ比江山城跡は比江山神部系親興の居城です。親興は長宗我部元親の後継の盛頼に反対し切腹を命ぜられた悲運の武将でした。城跡は空堀や土壁など中世山城の遺構も残り中央には親興を祭る比江山神社があります。 [連絡先]088-880-6569（南国市生涯学習課）



5 紀貫之の跡 [MAP:E-5]

南国市比江は、奈良時代から平安時代にかけて数百年にわたり国司官舎があった場所。紀貫之は第48代目の国司でした。土佐へ来る前にはすでに王親庶指の歌人として名を馳せ、「古今集」の選考として知られていましたが、土佐の地で4年任期を終えた承平4年（934年）、備前の際の船で記した見聞紀行日記「土佐日記」を世に発表したこと、貴之と土佐の関わりはより深くなりました。わざと自分を女性の書き手として藏つた「をこもすなる日記といふものを」を女名もしてみよとの細やかな心情が描き出されています。国司官舎のあった比江田原跡には5基の石碑が建てられ、その一つ高浜處子の「土佐日記 ふところにある桜」という俳句がこの地の美しい風景が浮かびます。境界に残る府中、国庁、内裏などの地名が当時を偲ばせています。 [連絡先]088-880-6569（南国市生涯学習課）



7 29番礼所 国分寺（土佐国分寺跡） [MAP:E-6]

四国霊場29番礼所。聖武天皇の勅命により、開山は中国で中興は空海と伝えられています。その昔は大師堂、開山堂、中門、山門など七堂伽藍が完備し、周囲に土壁をめぐらし、一山荘を極めていたようですが、兵火にかり消失。永祿元年（1558年）に長宗我部國親・元親父子が再建し、承応2年（1653年）には山内忠義が再興しています。掃き清められた庭園には雑草は見えず、密生したスギゴケは絨毯がしかれたように、土佐の昔寺とも称されています。寺域に土壇や基壇状の土壇がみられ、瓦や土器片が散在していたことから国史跡に指定されました。国の重要な文化財が保存されています。 [時間]7:00～17:00（事務所） [定休日]年中無休 [連絡先]088-862-0055



まほろばの大地

ホタルの里 幻想のエリア

多くの史跡が残る久礼田を流れる額石川。「童ヶ丘」からの上流域はホタルが生息しており、美しい清流にホタルが舞う光景が見られます。



国分川 水辺のエリア

3 地蔵渡し [MAP:E-6]

国分川に国分橋が架かったのは明治30年。それまで国分川対岸に渡るには、この地蔵渡しの徒歩が主な交通手段で、大正の頃まで賃取りが設けられていました。南岸のへんろ道と繋がっています。文化7年（1810年）の刻字があるお地蔵さんが、旅人の安全を祈願し、渡しの由来や歴史を伝えていきます。 [連絡先]088-880-6560（南国市観光課）



1 額石川のホタル [MAP:D-2他]



ホタルの見どころ

額ヶ丘付近 5月20日頃  
才谷地区 5月30日頃  
宍喰地区 5月25日頃  
竜岩地区 5月25日頃

4 国分川ウォーキングコース [MAP:F-6他]

比江先眺めの広場から川の駅予定地までの国分川を歩く、片道約5kmのウォーキングコースです。500mごとに樺柱があり、太平洋へと流れる川のほとりを歩けば、青い空に緑の山々が垣根のように連なるまほろばの大地や開き山を眺めることができます。 [連絡先]088-880-6560（南国市観光課）



土佐のまほろば風景街道

南国市には、豊かな自然とともに育てられてきた固有の文化遺産が数多くあります。なかでも市内中心を流れる国分川周辺には県内最大の群集墳である船岡山古墳をはじめ、土佐日記で有名な紀貫之の跡、また県内最古の寺院跡である国史跡の比江廣寺塔跡、同じく国史跡の土佐国分寺跡、そして平成20年7月に国史跡の指定を受けた、戦国時代の武将、長宗我部元親の居城である岡豊城跡があります。さらに上流域には久礼田城跡、坂本龍馬の先祖が住んでいた才谷の坂本家墓所など、貴重な文化史跡が点在しています。



久礼田城跡からの眺望



いま、いくつかの地元の住民組織が文化史跡の保存・伝承や研究、そして自然・景観を守る活動、地域活性化の取り組みを行っています。国分川の川べり、開き山さくらまつりをはじめ、ホテル見どころ案内、紀貫之門出のまつり、才谷村龍馬祭など、さまざまなイベントを開催し、年間を通じてウォーキングや観光ボランティアガイドなどに取り組んでいます。これからも、訪れる人が自然や歴史・文化を楽しめる「道づくり・風景づくり」をすすめていきます。

美しい風景と煌びやかな文化と歴史のある「土佐のまほろば」にぜひお越しください



額石川

土佐のまほろば風景街道推進協議会  
事務局：〒783-8501 南国市大さね甲2301番地  
南国市商工観光課  
TEL 088-880-6560 FAX 088-863-1167  
E-mail n-shoukou@city.nankoku.lg.jp

1 道の駅「南国風鳥島」 [MAP:E-4]

南国1くを降りてすぐ、国道32号沿いの風鳥島は、土佐土産が揃う土産館、土佐料理が堪能できるカフェレスト、地元産のとれたて野菜・果物の直売所など備えた複合施設です。観光情報も充実していますので、まずはふらりと寄ってみてください。 [時間]土産物売場/8:30～17:00 物産店/9:00～18:00 レストラン/8:00～18:00 [定休日]火曜日、年末年始（GW・祝日は休み） 直売所は年産（1月1日～3日）のみ [連絡先]088-880-8112



2 なかおが温泉 [MAP:F-7]

天然アルカリ性温泉の露天風呂、気浴湯、サウナなどの入浴施設のほか、25m温泉プール、流水歩行浴などで疲れを癒してリフレッシュはいかがですか。ヨガや健康体操など温泉利用者参加無料のデイリッスンも各種あります。また、お食事処もあります。 [時間]入浴は21:30まで [定休日]第2水曜日（祝日の場合、第3水曜日） [連絡先]088-864-6300



アクセス



お問い合わせ先

四国風景街道協議会事務局 国土交通省 四国地方整備局 道路部地域道路課  
〒760-8554 高松市サンポート3番33号 TEL:087-851-8061（代表）  
http://www.skr.mlit.go.jp/road/shikoku-fukeiai/

